

産業経済部長目標

● 産業経済部長 植村 里美(うえむら さとみ)



● 産業経済部の仕事

産業経済部は、産業振興課、商業観光課、農業振興課の3課で構成され、「所沢市産業振興ビジョン」に掲げる産業振興施策を推進するため、農業・商工業・観光の振興及び雇用対策などを主な仕事にしています。

● 産業経済部の令和元年度の目標

産業経済部では、平成30年度からの5箇年を「所沢市産業振興ビジョン」の前期集中取組期間と位置づけます。マチごとエコタウン推進計画の理念を踏まえ、第6次総合計画との整合を図りながら所沢市発展の加速化を図り、将来の税収をアップさせるため先導プロジェクトをはじめとする産業振興施策を掲げ、「所沢の元気は、産業経済部がつくる！」の気概を持って、果敢に取り組みます。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の数値目標	年度末の目標達成度合
1	企業誘致活動推進事業	本市の立地環境を生かし、都市型産業等の立地・拡大の推進及び育成を行い、市内経済の活性化、雇用の創出、税収の確保を図ります。	令和2年3月末までに、新たに企業立地等奨励金を交付する事業者を1者、都市型産業等育成補助金を交付する事業者を5者選定します。	企業立地等奨励金は、新規立地、市内工場の拡張、市内工場の拡張移転の3者を選定しました。都市型産業等育成補助金は2者の選定に止まりました。
2	「(仮称)所沢市観光情報・物産館」整備事業 (COOL JAPAN FOREST構想事業)	「ところざわサクラタウン」に隣接して、所沢市の特産物PR・販売等の魅力発信拠点となる「(仮称)所沢市観光情報・物産館」を整備します。	令和3年3月末までの開館を目指し、PFI手法を用いて施設の整備を進めるとともに「ところざわサクラタウン」と直結するブリッジを設置します。	「ところざわサクラタウン」と直結するブリッジの建設工事期間の延長等により、「(仮称)観光情報・物産館」の建設工事開始時期が延びたため、令和3年5月の開館を目指し、整備することとなりました。令和2年第1回定例会で設置条例が議決されました。

3	インバウンド戦略推進事業	令和2年の東京オリンピック・パラリンピックやとろざわサクラタウンの完成等を見据え、外国人観光客の受入体制の向上に向けた戦略を推進します。	令和2年3月末までに、外国人観光客の観光志向を探るモニターツアーを2回行うとともに、飲食店や小売店でのキャッシュレス化や多言語対応が進むようセミナー等を開催します。	飲食店や小売店を対象にインバウンドセミナーを2回、意見交換会を2回実施し、キャッシュレス化や多言語化対応への理解を深めました。外国人観光客の志向を探るモニターツアーは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。
4	都市農業振興基本計画策定事業	都市農業振興基本法に基づき、都市農業の振興に関する計画(地方計画)を策定し、都市に「あるべきもの」である農地の活用・保全と都市農業の安定的な継続を図ります。	令和2年3月末までに、パブリックコメント手続や農業振興地域整備促進協議会委員等との懇談会を経て、所沢市都市農業振興基本計画を策定します。	パブリックコメント手続や農業振興地域整備促進協議会委員等との懇談会からの意見をふまえ、3月末に計画書案をまとめましたが、関連する所沢市農業振興地域整備計画の策定が令和2年度に延びたため、併せて令和2年度に内容調整、計画書作成・印刷を実施することとしました。